

授業科目 社会福祉原論Ⅱ

科目コード番号

【担当教員名】 山手 茂	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・栄養・社会
	開講時期	後期	必修・選択	選択・選択・選択・選択・必修
	単位数	2	時間数	30

【概要及び学習目標】

<概略>
社会福祉の対象、社会福祉制度と行財政、社会福祉援助の方法・過程および組織・運営、社会福祉改革の動向と課題など社会福祉の基本的事項について検討する。

<学習目標>
1. 社会福祉の対象（社会問題・生活問題・福祉ニーズなど）について理解する。
2. 福祉国家・福祉社会の構造について理解する。
3. ソーシャルワーカー・ボランティア・市民の役割について理解する。

回数	学 習 の 主 題	学 習 内 容	学習方法
1	社会福祉の対象	社会福祉の対象のとらえ方についての諸理論	講義受講 読書等 自主学習
2	社会問題と生活問題	社会問題と生活問題の関連および生活問題の構造	
3	福祉ニーズ	福祉ニーズの概念と把握方法	
4	社会福祉の法制度	戦後日本の社会福祉法制度の拡充・改革過程	
5	社会福祉行政	社会福祉行政の構造と行政改革	
6	社会福祉・社会保障財政	社会保障財政と社会福祉財政	
7	民間社会福祉活動	社会福祉法人・NPO・ボランティア団体	
8	社会福祉援助の方法	ゼネラリスト・ソーシャルワークの方法論	
9	マクロレベルの方法	ソーシャル・アクション	
10	メゾ・レベルの方法	地域福祉計画とアドミニストレーション	
11	ミクロ・レベルの方法	個人・家族のケアマネジメントとエンパワーメント	
12	社会福祉の課題	国際比較に基づく日本の社会福祉の課題	
13	社会福祉士の課題	社会福祉士の課題と生涯学習	
14	まとめ		
15	まとめ		

【評価方法】
①レポート、②出席、③期末試験を総合して評価する。

【履修上の留意点】
社会福祉原論Ⅰの学習成果を活用して、主体的、積極的に学習すること。
質問、意見を述べること。

【使用図書】

教科書・参考書等	書 名 等	著 者 名	発 行 所	発行年・価格・その他
教科書	社会福祉学原論	社会福祉士養成講座 編集委員会	中央法規	2001年 ¥2,500
参考書	随時紹介する			
その他 (プリント等)	毎時間印刷教材を配布する。			